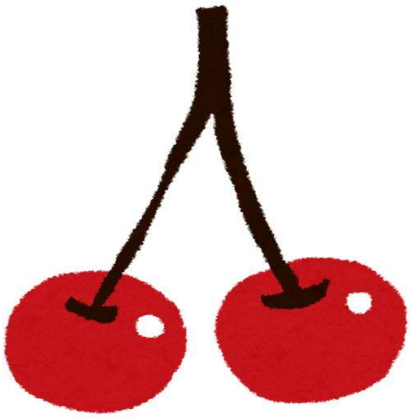
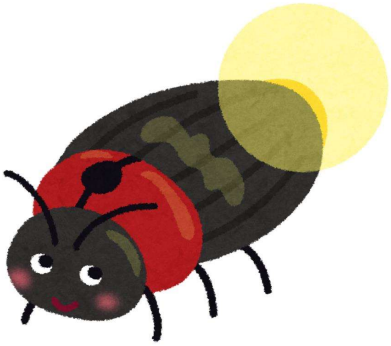
6月5日は芒種（ぼうしゅ）





6月5日は二十四節気の

『芒種（ぼうしゅ）』です

米や麦など穂の出る穀物の種をまく時期という意味で、
とくに米を指しています。日本では水田に直接種をまかず、
苗代で育ててから田植えをする方法を受け
継いできました。米は寒冷に弱い性質をもっていたため、
この時期に種をまいていました。
品種改良の進んだ現在は、もっと早く行われています。

この時期のおすすめは『蛍』です。なかなか生で見る機会もありませんが

文京区で観るなら『椿山荘』の庭園です（6月下旬頃まで）

by 千石のそよ風